

八幡神社 令和の境内整備事業 奉賛金申込書

「令和の境内整備事業」の趣旨に賛同し、下記の通り奉賛致します。

個人名 又は 会社・団体名	(ふりがな)
(会社・団体) 代表者氏名	(ふりがな)
ご住所	〒 -
ご連絡先	T E L - -
奉賛金額	金 円也 【 口】 (一口 5,000 円より)
芳名掲示	<input type="checkbox"/> 了承する <input type="checkbox"/> 了承しない ※御奉賛いただいた方のお名前を掲示させていただきます。 ※会社・団体にて公表について了承された場合、お名前は会社・ 団体名あるいは個人名のどちらかにて可能な限りお願い致します。 <input type="checkbox"/> 会社・団体名 <input type="checkbox"/> 個人名
納入・受付日	令和 年 月 日

※複数回にわたりご奉賛金をお納め頂いた場合、
掲示金額はその合計金額とさせていただきます。

八幡神社「令和の境内整備事業」 ご奉賛のお願い



下高井戸・浜田山の氏神様

 下高井戸八幡神社 (下高井戸浜田山八幡神社)

〒 168-0073

杉並区下高井戸 4-39-3

電話 03-3329-0837

FAX 03-3302-1523

<https://www.shimotakaido.org/>



八幡神社「令和の境内整備事業」ご奉賛のお願い

謹啓 皆様には日頃より神社への崇敬の念を賜り、また当神社護持のためにご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、氏子崇敬者の益々のご繁栄を祈念するとともに神社施設の老朽化が進んでいることより「令和の境内整備事業」と称して、下記の通り境内整備事業を行う運びとなりました。

①境内トイレの改修

既存のトイレを解体し、清潔かつ安全な参拝者用トイレを新たに建設致します。

②東側 階段の補修

手すり設置を含めた改修工事を行ないます。

③御本殿 屋根替え工事（令和3年7月追記）

近年の豪雨の影響にて本殿内に雨漏りが発生しております。御本殿は神社にとって一番大切であり、後世に神社神道を継承していくためにも今回の改修工事を行なう運びとなりました。

④神楽殿の修繕

昭和11年に創建されましたが、老朽化が進んでおります。祭礼時や節分などの行事、また地域の皆様にも広くお使いいただけるよう改修致します。

就きましては、時節柄大変恐縮ではございますが、皆様におかれましては本事業に深いご理解とご賛同を賜りまして、偏にご浄財のご寄付をお願い申し上げます次第でございます。

末筆ながら、新型コロナウイルス感染症の早期終息と、皆様のご多幸ご健勝をお祈り申し上げます。

令和3年1月吉日

謹白

八幡神社 宮司 齋 藤 剛
境内整備委員会委員長 総代 吉 田 昇
総代 安 藤 初 雄
総代 石 澤 博
総代 白 石 厚
会計監査 総代 荒 川 清
総代 八ッ代 照 己
総代 富 永 政 男

準備委員会代表 世話人 吉 田 寛
世話人 奥 山 英 幸
世話人 石 原 和 美
会計監査 世話人 吉 橋 修太郎
世話人 菅 沼 康 男
世話人 細 野 昌 哉
世話人 村 越 義 男
世話人 芹 澤 治
世話人 福 田 浩 二

・工事概要（令和3年1月～令和5年3月完了予定）

令和3年9月現在、お陰様で工事も進んでおります。

① 境内トイレ—令和3年3月末日竣工

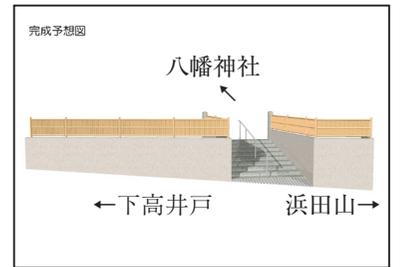
② 東側 トイレ脇階段入口—令和3年9月着工、11月竣工予定

③ 御本殿 幣殿屋根替え

近年の豪雨の影響で、本殿内にて雨漏りが発生しております。社殿の幣殿という真ん中の部分の屋根替えを行い、雨が集中しづらい設計にて改修致します。

④ 神楽殿

現存の建物を生かし、基礎から修繕致します。外側の欄干は朽ちており、今後の使用を考えると、危険な箇所もございます。秋のお祭り以外にも豆まき神事（予定）などの行事、また改修後は地域の皆様にも広くお使いいただけるよう進めて参ります。



・ご奉賛目標金額 4,000万円

・ご奉賛金申し込みについて

一、奉 賛 金 一口5,000円より

一、受付期間 令和3年より令和5年3月末ごろまで

一、受付場所 八幡神社 社務所
※お正月、お祭り時は受付場所が変わる場合があります。
ご自宅、企業様への集金等もご相談下さい。

一、お問い合わせ先 下高井戸八幡神社 03-3329-0837（杉並区下高井戸4-39-3）

ご奉賛頂きました皆様のお名前を神社境内に永く掲示致します。
奉賛金は、八幡神社、境内整備委員会、準備委員会にて適正に管理し、本事業に充てさせていただきます。